ツール・ド・北海道2018 第1ステージ コース図

9月7日(金) 旭川市(総合防災センター前)～富良野市～新得町(保健福祉センター前)【185㎞】

第1ステージは、旭川市(総合防災センター前)からスタートして東神楽町、東川町を疾走し美瑛町に入ります。美瑛自然の村キャンプ場入口KOM(標高766m地点)で最初の山岳ポイントを競った後白金温泉郷から道道966号(十勝岳温泉美瑛線)に入り、十勝岳連峰の主峰十勝岳の中腹に向かいます。今大会最初の難所、吹上温泉先の十勝岳KOM(標高1,050m地点)で2回目の山岳ポイントを競い、道道291号(吹上上富良野線)を上富良野町市街まで一気に下って道道298号(上富良野旭中富良野線)に入り、中富良野町で補給を受けた後、道道253号(東山富良野停車場線)沿いの富良野市麓郷を駆け抜け富良野市西達布から国道38号に入ります。南富良野町「道の駅南ふらの」を通過し狩勝峠のKOM(標高642m地点)で本ステージ3回目の山岳ポイントを競った後、狩勝峠を一気に下って平坦コースを疾走し、新得町保健福祉センター前でフィニッシュする185㎞の本大会最長コースです。第1ステージは、千メートルを超える十勝岳KOMが序盤に設定されており、選手の完走を阻む第一関門になります。また、新得町最後の直線道路でのゴールスプリント争いも見ものです。